

北上地区



2月3日(火)、北上保健センターでは、北上・雄勝地区合同の「生活習慣病予防セミナー」が開催されました。

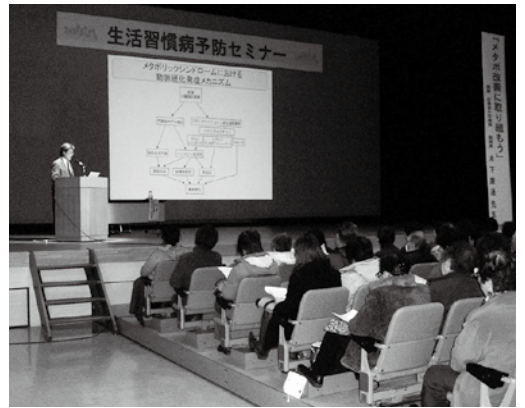
このセミナーは、特定健康診査の受診者を対象に、生活習慣病を未然に防止するため実施されました。講師の木下先生は、「日常の生活を見直し改善することで生活習慣病は予防できる」ことを力説していました。

また、会場に展示された、「間食のカロリー」や「飲み物に含まれる砂糖の量」などのパネルに参加者から驚きの声が上がっていました。

河北地区

1月20日(火)河北総合センター(ビッグバン)文化交流ホールを会場として「又タボ改善に取り組もう」をテーマにした生活習慣病予防セミナーが開催されました。

木下先生は、「内臓脂肪が増えると、さまざまな悪影響を及ぼすことから、内臓脂肪を増やさないためには、自らの適性な体重を知り、食べ過ぎ、運動不足、睡眠不足、ストレスと喫煙習慣を改める必要があります」と呼び掛けました。



日常生活の見直しが大切です!!

生活習慣病予防セミナー
石巻赤十字病院 木下副院長を迎えて

桃生地区

1月25日(日)、桃生公民館文化ホールを会場に「第32回桃生地区芸能祭」が開催されました。

当日は、舞踊や歌、楽器演奏、郷土芸能など28演目に約230人が参加しました。

出演者は、日ごろの練習の成果を精いっぱい披露し、場内から割れんばかりの拍手を受けていました。

この芸能祭は、市民の皆さんに芸能を鑑賞する機会を提供し、自主参加を勧めながら、各愛好会の発展を目的に行われています。



熱演に拍手喝さい!!

河南地区

元気いっぱい「鬼は外」



2月3日(火)、河南農村環境改善センターにおいて、スクエア子育てひろば「豆まき会」が開催され、65組149人の親子らが参加しました。

初めに、親子で鬼の形のバッグを制作し、完成したバッグの中に、豆の代わりとなるマッシュマロを入れて鬼にぶつけました。中には鬼が怖くて泣き出してしまつ子もいましたが、泣き虫鬼病気鬼、けんか鬼などいろいろな鬼をみんなで力を合わせて退治することができました。鬼が逃げ帰った後には笑顔の福の神も登場し、一緒に記念撮影をしました。

牡鹿地区



将来の自分を思い描いで

1月16日(金)、牡鹿体育館を会場に牡鹿地区3中学校の2年生32人による「平成20年度第10回牡鹿地区「立志式」」が開催されました。

立志式は、人生のひとつの区切り、節目として、自分の人生の目標を定めてそれを成し遂げようと固く決意する儀式であり、参加した生徒は皆、緊張の様子でした。

32人の代表が立志の宣誓を行った後、各校の代表が、自分の将来の夢や目標達成に向けてしっかりと力強い抱負を発表していました。

まちの話題

雄勝地区



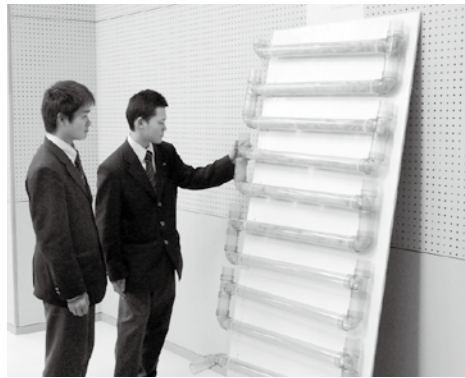
「雄勝石に描く絵でがみ作品展」開催中

現在、雄勝硯伝統産業会館では「感謝をテーマにした「雄勝石に描く絵」

「がみ作品展」が開催されています。応募があった中学生から一般の方までの作品131点が展示され、来館者の投票制による公開審査で最優秀賞、優秀賞などが得票数により選ばれます。

家族や健康に対する感謝、自然やペットに対する感謝など対象はさまざまですが、漆黒の雄勝石が作品の表情をより一層生き生きとしたものにしていきます。「来年は私も挑戦してみたい」という声も聞かれています。
3月23日(月)まで開催いたしますので、ぜひ、お掛けください。

石巻地区



▲Uターン浄化システム

実用化へ向けて研究の成果を発表!

1月20日(火)、石巻工業高校で力キ殻

ともみ殻を活用した水質浄化システムの研究発表会が行われました。

発表では、双方の浄化能力を合わせ持った製品「力キもみブロック」を使って開発された「Uターン浄化システム」が紹介され、雨水を実験材料に収集されたデータなどの報告や検証が行われました。

昨年度から県内の企業と連携し、環境保全と循環型社会の形成を目指して取り組んでいた課題研究の最終報告とあって、その成果に期待が寄せられ、実用化に向けた意見交換が熱く交わされました。

シージエッター海斗で節分

2月1日(日)、石森萬画館で「節分イベント」が行われ、多くの親子連れがお面作りや豆まきを楽しみました。

「お面作り」では、スタッフの手ほどきを受けながら、お母さんにも少しだけ手伝ってもらい、シージエッター海斗のお面を作りました。出来上がったお面を早速かぶると、少し照れくさそうにポーズを決めてくれました。

また、「豆まき」も行われ、海斗からまかれた福豆に、子どもも大人も素早く反応し、たくさん拾って、今年一年の福を願っていました。

